English title: Liquid crystal display

Patent Number:

Publication date:

1976-06-07

Inventor(s):

KAMAKURA YOICHI

Applicant(s):

SHINSHU SEIKI KK;; SUWA SEIKOSHA KK

Requested Patent:

JP51065656

Application Number: Priority Number(s):

JP19740138470 19741204 JP19740138470 19741204

IPC Classification:

G02F1/13; G09F9/00

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PURPOSE: To charge a liquid crystal inside a cell without forming an injection hole

CONSTITUTION: A spacer 3 made from an organic or inorganic substance is formed at an electrode substrate 2 by using methods such as a screen printing, and a liquid crystal 4 is dropped onto the inside of the substrate 2. Another electrode substrate 1 overlaps the substrate 2 and some degree of pressure is applied to both of the substrates. In a state that the electrode substrates 1 and 2 are closely attached to the spacer 3, their outside is rinsed off. The liquid crystal 4 of the circumference of the substrates is also washed off so that the circumference is hardened with a liquid adhesive.



時期(F)

(特許法制30条だだしき) の規定による特許出明)

ын 12 д4 — в

特許庁長官

1. 見引の名称_{33年ジョ}クセ₈のジタイ 被品表示体

2. 特許請求の範囲に記載された見明の数

4. 特許出願人

後野原露的市大和 6 丁目 6 卷 8 号 信 州 智 徳 宋 宋 会 社 代表取締役 中 村 匡 也(伽 1 名)

東京都波谷区神宫前211目6番8号

.....

(1) (1) (1) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

٠.

(19) 日本国特许庁

公開特許公報

①特開昭 51-65656

43公開日 昭51. (1976) 6.7

②特願昭 49-/38470

②出願日 昭49. (1974) /2. 4

審查請求 未請求

(全2頁)

庁内整理番号 2348 23

7348 23 7129 54 7013 54

100日本分類

104 40 101 E9 101 E5 1 Int. C12

902F 1/13

発明の名称

散品表示体

特許請求の範囲

1 少なくとも二枚の電磁板及び、放電磁板間に 挿入された放晶及びスペーサーで構成される放晶 表示体に於いて、上配電磁板間に放晶を住入する あの穴がないことを特徴とする放晶表示体。

2 一対の電低板、及び放一対の電低板間に挟持された収益物質と少なくとも放放品物質の外周に、一対の電低板を緩着及び、放品物質をシールするスペーサーとから構成される放品表示体に於いて、放品物質を住入する為の穴を設けないことを特徴とした放品表示体。

発明の詳細な説明

プ本気明は放晶表示体のセル構造に関するもので ある。 本発明の目的は被晶の住入穴を設けずにセル内 部に被晶を充填させることにある。

一般に従来のモル構造は、第1回に示すとかり、二枚の電極板を極めて薄い間隙をもたせて、平行に接着し、上配間隙に放品を充填する為、あらかじめ電極収又は接着層の一部に住入穴をあけてある構造となっている。

この方法によると、まずコスト面で被品の住入、又住入穴の対止工程によるコスト高が安価な被品表示体提供の障害となっている。又、品質面で、住入穴を通して外部より液品を住入する為気危が発生し又、住入穴の対止の際のシール性が易く、液品の劣化等の問題点があった。

本発明は、前述のようを問題点を無決し、安定 した品質の核晶表示体を容易に製造できる構造に したもので、以下図面に基づき説明する。

第2回は、本発明に基づく複品表示体の具体例 所面図で、1,2は電磁板、5はあらかじめ電磁 板上に形成してあるスペーサー、4は液晶、6は 接着剤である。 第3 図は本発明に基づく構造の複品表示体の製作方法の具体例であり、以下製造方法に基づいて 説明する。

以上述べた様に、本発明によるセル構造では、 被品在入穴を設けることなしに被品を内部に充填 することが可能となり、安価な、品質安定性の高 い核品表示体を市場に供給することが可能である。

図面の簡単な説明

第1 図は従来の放島表示体の新面図である。

第2回は本発明の新面図である。

第5日は本発明に基づく製造方法の具体例であ

特別 昭51—65656 ②

1 …上電極板

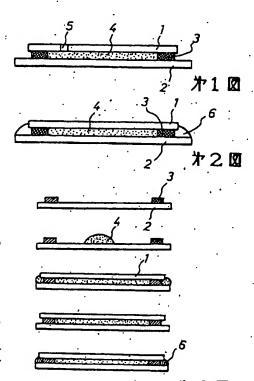
2 … 下電極板

5 … スペーサー 5 … 被品在入穴

H F

代班人 最 上 卷

7. 上紀以外の出席人



炉3図